

まちの観光イベントをご紹介します

Pickup Events



日=日時、日程 定=定員 ￥=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号 F=FAX

三線バスターズコンサート
三線による沖縄のポップスなどを演奏します。
定 30人 要予約
時 午後3時
場 7月24日(土) 午後2時

津屋崎千軒なごみコンサート
本格的な管弦楽の演奏をお楽しみください。
定 30人 要予約
時 午後3時
場 7月21日(水) 午前11時

ふくつ観光協会 福津エールポロシャツを販売しています
ふくつ観光協会オリジナルポロシャツを今年も販売中です。「福津で頑張る人」たちを応援する」というテーマの福津エールポロシャツです。人気のカラーは売り切れになることが多いので、早めの注文がおすすめです。なお、収益金は、

青山正泉木こころ書の会
書とてん刻の教室です。予約が必要です。
定 30人 要予約
時 午後3時
場 7月31日(土) 午後2時

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、イベントなどが中止や延期、内容が変更になる場合があります。
定 30人 要予約
時 午後3時
場 7月24日(土) 午後2時

市観光振興のために使われます。注文書はJR福岡駅2階「ふくくる」に設置している他、ふくつ観光協会のホームページからダウンロードできます。
定 30人 要予約
時 午後3時
場 7月31日(土) 午後2時



▲エールバッグのデザインが背中に入っています

藍の家 日記

津屋崎祇園山笠今昔展

山笠の写真や祇園祭にちなんだ道具や衣装などと、地元のかたが手作りした実物の4分の1サイズの山笠も展示します。

日 7月1日(木)~19日(月) ※最終日は午後1時まで

a.m ファジー ライブ

軽妙なトークと懐かしい音楽を楽しんでください。

日 7月16日(金) 午後2時~午後3時

藍の家放送局

ことりえさんが、すてきな歌声とピアノ演奏を披露します。

日 7月18日(日) 午後1時~午後3時

七夕祭り

一カ月遅れの七夕祭りに皆さんも参加しませんか。

日 7月29日(木)~8月7日(土)

藍染め体験

葉の形をそのまま生かすたたき染めと、正藍染めを組み合わせハンカチを染める、この時期限定の藍染めです。

日 7月30日(金) 午前10時~午後1時

持 ビニール手袋、エプロン ￥3,000円 要予約

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX52・0605

●開館時間 午前10時~午後4時(日曜日は午前10時~午後5時)

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

今日の「いいざい」

あんずの里の“お楽しみ市”

あんずの里市では、お店のことをもっと知ってもらおうと、毎週水曜日に「里のお楽しみ市」を開催しています。イベントコーナーを設け、スタッフが厳選した旬の野菜や花、人気の総菜などを、いつもよりお買い求めしやすい価格でご用意しています。午前中に完売することもある人気のコーナーです。ぜひ一度ご利用ください。

営業時間 午前8時

30分~午後5時

※毎月第2木曜日は

店休日

問い合わせ あんず

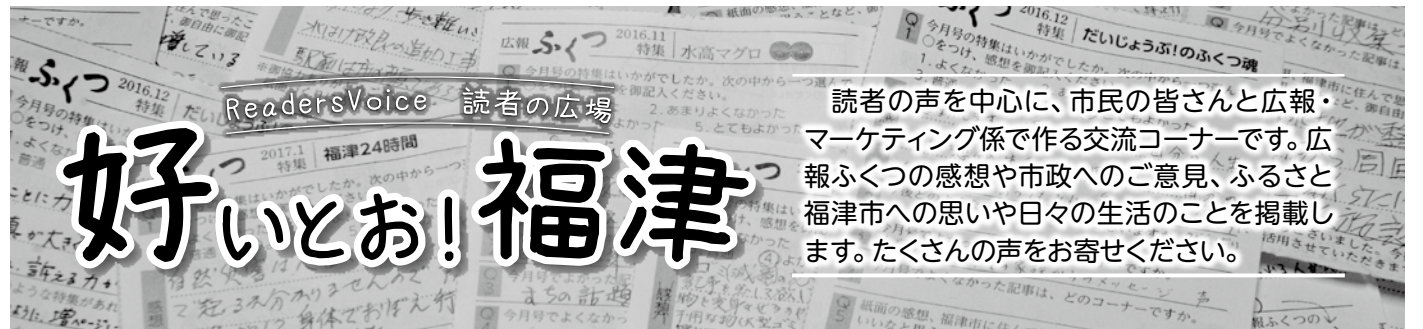
の里市 ☎52・5995



▶あんずの里市ホームページQRコード

▲珍しい地元野菜が並ぶこともあります

問 福津いいざい ☎72・6333



広報5月号の感想
スマホ講座にぜひ参加したい
早 速、福津市LINE公式アカウントに登録しました。次回のシニア向けのスマホ講座をぜひ受講したいです。新しいものには利便性と弊害はつきものですが、犯罪や詐欺に巻き込まれることが心配です。(Worldやん/通り堂/66歳)
福津市LINE公式アカウントへの登録ありがとうございます。広報5月号の特集「シニアこそ始めよう!スマホで楽しい生活」では、コロナ禍で外出するのもままならない日々が続く中、家族や友人とつながるための道具として、スマートフォンの(以下、スマホ)の利用をお勧めしました。また、スマホを使っていく上で、便利な反面、コンピュータウイルスなどの危険性があることもお知らせしています。また、シニア向けのス

マホ講座を開催する際は、市公式ホームページや広報紙などでお知らせします。
赤ちゃんの
写真が最高
表 紙に出ていた「赤ちゃんの写真」も良かったですが、ページを開いたときに出てきた笑顔たちも最高でした。(S・Nさん/西福岡/38歳)
広報4月号から、月2回だった発行回数を月1回に変更し、これに伴って、5月号から紙面レイアウトも変更しました。より紙面が明るくなるよう、赤ちゃんの写真は「まちの話題」のコーナーの一つとして掲載しています。
赤ちゃんは「元気なまち」の象徴であり、その笑顔は、見る人を明るく、元気にしてくれると思います。読者の皆さんだけでなく、私たち広報担当も、赤ちゃんの笑顔に癒されながら、たくさん元気をもらっています。また「赤ちゃんの笑顔」は、広報ふくつを彩る大切な要素だと考えていますので、今後も投稿いただければ、もれなく紹介していきます。皆さんの投稿をお待ちしています。



読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

街角カメラリポート

今回は若木台のM・Kさんからの投稿です

アナグマを撮影

私は朝と夕方の愛犬の散歩で、近所の久末ダムによく行きます。散歩のときはいつもカメラを持っています。それは、水辺に住む美しい野鳥であるカワセミを撮影したいからです。

今年の3月の終わりの朝、いつものようにカメラを持って愛犬と一緒にダムを散歩していました。すると、突然後ろから走ってくる動物がいたので、カメラを構

えてシャッターを切りました。走ってきた動物はアナグマでした。存在は聞いていましたが、初めて見たのでびっくりしました。アナグマは昆虫や果実などさまざまなものを食べるそうで、豊かな自然がないと暮らしていけないそうです。

久末ダムではカワセミ以外にも多くの野鳥を見ることができますが、アナグマを見たことで「豊かな自然がまだまだ残っているんだなあ」ということを実感しました。私は17年くらい前に福津へ引っ越

してきましたが、四季折々の風景を見せてくれる久末ダムを歩くのはとても楽しいと感じています。これからも豊かな自然が残っていくことを願っています。



▲フマに似ていますがイタチの仲間です

投稿大募集

「好いとお!福津」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんの声をお待ちしています。